

4年

国語

つなぎ言葉を考える

4年 組

名前

はたらき

ア 前の文の理由が次にくる。	イ 前の文に後ろの文がつけ加える。
ウ 前の文についての説明。	エ 前の文と反対の文が次にくる。
オ どちらかを選ぶ。	カ 話題をかえる。



それぞれ一度しか使えないよ。

⑤ 今日の夕食がカレーなのか、(それとも)シチューなのかが気になる。

オ



③ これから花火大会に行くの。(だから)ゆかたを着ているのよ。

ア



① レンは手品がとくいだ。(たとえば)コインを出したり消したりできる。

ウ



⑥ 七夕のかざりつけが終わったわ。(さて)ごはんを食べようかな。

カ



④ ゴールに向かってポールをかけた。(しかし)大きく外してしまった。

エ



② 今日は父のたん生日です。(それに)母とけっこんした記念日です。

イ



① ( )に当てはまるつなぎ言葉を下の□から選んで書き、つなぎ言葉のはたらきを左の記号から選んで□に書きましよう。

しかし・それに  
さて・たとえば  
だから・それとも

② ア( )オをならびかえて、( )の意味の短歌になるように記号を書きましよう。

(1) ア 梅の花散る

イ 天より雪の

ウ わが園に

エ 流れ来るかも

オ ひさかたの

私の庭に梅の花が散っている。あたかも天から雪が流れ来るようだ。

(2) ア 吉野の里に

イ 降れる白雪

ウ 見るまでに

エ 朝ぼらけ

オ 有明の月と

夜が明けてきて、有明の月かと思つほど、吉野の里に雪がふり積もっている。

